



朝風

平成31年度
学校報No.26
令和元年10月10日
大仙市立
大曲南中学校

充実の前期終了

平成 31 年度がスタートして、早いもので半年が過ぎました。学校教育目標「自立 対話 貢献～広い視野をもち 互いを認め合い 地域から行動する生徒の育成～」を具現化するために、様々な活動に取り組んだ前期の学校生活でした。今日の前期終業式では、1年生が伊藤唯斗さん、2年生が佐々木結衣さん、3年生が伊藤涼さんが代表して挨拶をしました。前期を振り返っての反省と後期に向けての抱負を述べました。校長からは、目指す学校像のキーワード「笑顔、感動、挑戦、創造、居心地のよさ」を感じさせる姿が日常生活の中で多く見られたことや、今後さらに飛躍するために、半年後の望ましい自分の姿をイメージし、それに近づくための具体的プランをつくることの大切さについて話しました。

さて、今日は通知表が一人一人に渡されます。当然、成績についてはじっくり見てほしいのですが、同様に、担任の所見にもご注目ください。一人一人をよく見て、よさや頑張ったこと、今後の課題が書かれています。担任からの愛情のこもったメッセージです。ご家庭でも生徒と一緒に読んでいただければ幸いです。後期も本校の教育活動に対しまして、御理解と御支援をよろしくお願いいたします。

喜多方市教育関係者視察訪問



10月8日は、福島県喜多方市の小・中学校の校長、教頭、PTA会長等8名の方々に本校の授業等をご覧いただきました。1年生は数学、書写、

2年生は英語、3年生は社会の授業でした。本校が多く導入している複数の教員によるTT(ティーム・ティーチング)の授業が機能していることや、授業に向かう生徒の姿勢や雰囲気がいよこと、生徒同士の学び合いがよく為されているなどの感想をいただきました。また、本校のPTAへの参加率の高さや、協力体制についても驚かされていました。視察いただいた方々からの貴重な意見や感想を、今後の学校運営に生かしていきたいと思ひます。

秋を満喫

文化の秋～南中祭～

前期最大の行事である南中祭には多数の保護者の皆様やご家族の皆様にお越しいただきまして、ありがとうございました。

土曜日に行われた前日祭では、それぞれが工夫を凝らした歌あり、踊りありで、大いに盛り上がりました。

また、本番の南中祭は、日頃からお世話になっている家族の皆様や地域の方々に感謝の意を示そうと準備の段階から一生懸命取り組みました。限られた準備期間ではありましたが、生徒達は今できる全てを出し切ることができました。満面の笑顔とさわやかな挨拶でお客様をお迎えすることも心がけました。感動、感謝感謝の1日となりました。ありがとうございました。



スポーツの秋 ～校内駅伝・マラソン～



風が強い中で開催でありましたが、自己記録のため、チームやクラスのために全力を尽くす姿が印象的

でした。マラソンの1位は男子が古谷綱己さん、女子が最上聖那さん。駅伝では2年Aチームが優勝し、区間1位は男子が藤峯凌久さん、女子が中野絢心さんでした。総合では3年生が有終の美を飾りました。

食欲の秋 ～なべっこ～



駅伝・マラソンの後は、お待ちかねのなべっこ。自分たちで作った料理に舌鼓を打ちました。